



# 千葉県スポーツウエルネス吹矢協会 通信誌

ダイジェスト版 千葉県協会発行

# 謹賀新年

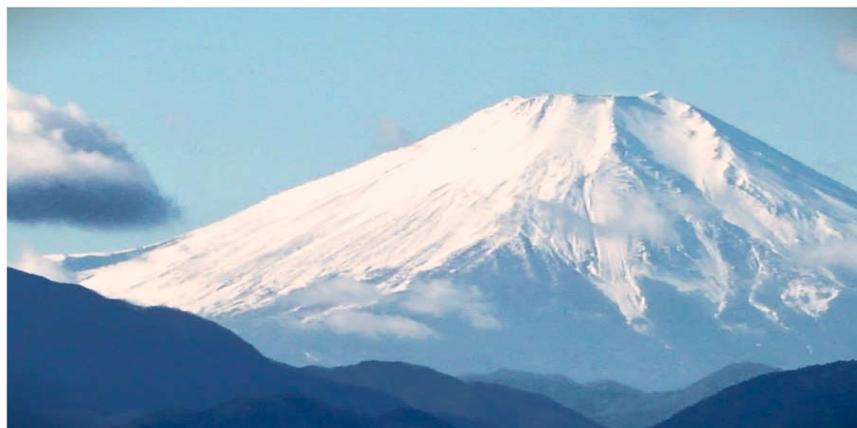


## 千葉県協会から皆様へ新年のご挨拶

明けましておめでとうございます

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えの事とお喜び申し上げます



元旦の高尾山山頂より富士山を撮影しました

## 代議員選挙の結果について

協会本部選挙管理委員会は 11 月 25 日にHPで公示し、その後投票用紙を回収した。その結果予定通り千葉県協会の代議員は次の2名が新年19日に選出された。

◇福島清（現千葉県協会事務局長）

◇小沼繁男（現千葉県協会会計部長）

選出された新代議員の皆様には本部總會参加等含め、ご支援をお願いしたいと思います。

## 入会促進キャンペーンの延長中

入会促進は本年 3 月末まで延長致します。（インセンティブ：¥1,000/人）

各支部の発展を目指し、頑張っていきましょう！

ご協力のほどお願い致します。



☆2/14（土）から『第1回全国アンダー60 大会』 & 『チャンピオンシップ 2025』各大会の開催ご案内

☆ワールドマスターゲームズ 2027 関西和歌山大会の開催が5月17日実施。

## 新年・石川八段との交流会（千葉県協会主催）

石川八段との交流会が協会本部会議室にて、初めて開催されることになった。

元旦 1 月 29 日に新鮮な気持ちでスポーツウエルネス吹矢の神髓を確認する新しい試みと言えます。

当日は 25 名が集い、協会会員数万人中唯一八段位の石川茂子氏からウエルネス吹矢の楽しさが伝授されることとなった。

## 相互に助け合う制度を考える

新陳代謝の遅れた支部の組織自体が硬直化して、刷新が出来ない危機に接している支部が有る。

支部長交代もままならない状況が2、3 生まれている。支部内での練習の計画性や、新しい試みが少なく、カルキュラムの魅力が損なわれたと考えられるケースがある。ずっと同じペースで何年も繰り返して来て突然に事態の窮地に落ちる。組織の硬直化（高齢化）である。

それを多少なりとも救える方法はないだろうか？県協会の視線、もしくは余裕のある支部から継続的に相互運用する協力方法を考えたい。県内のそこので発生している現象は想定内であるが、躊躇する時間は無い。

打つ手は打たなければならない現実がある。本年の重要なテーマと言える。